

官民連携(PPP/PFI)事業の推進に向けた 首長意見交換会資料

- テーマ1-1 高松市のまちづくりにおける課題
- テーマ1-2 官民連携の取組
- テーマ2 官民連携を進めるにあたっての課題

高松市

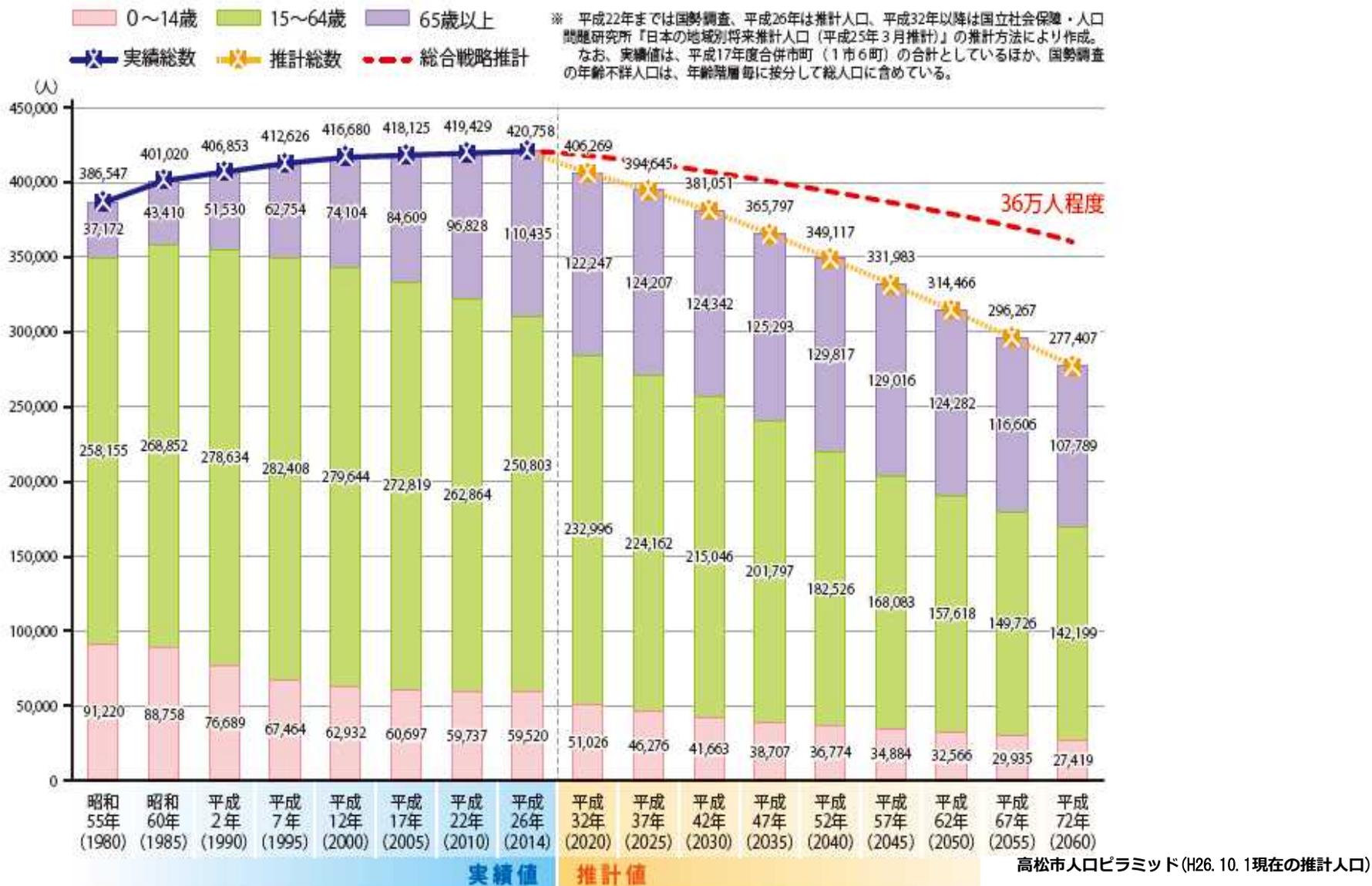


【テーマ1-1】 高松市のまちづくりにおける課題



史跡・天然記念物 屋島

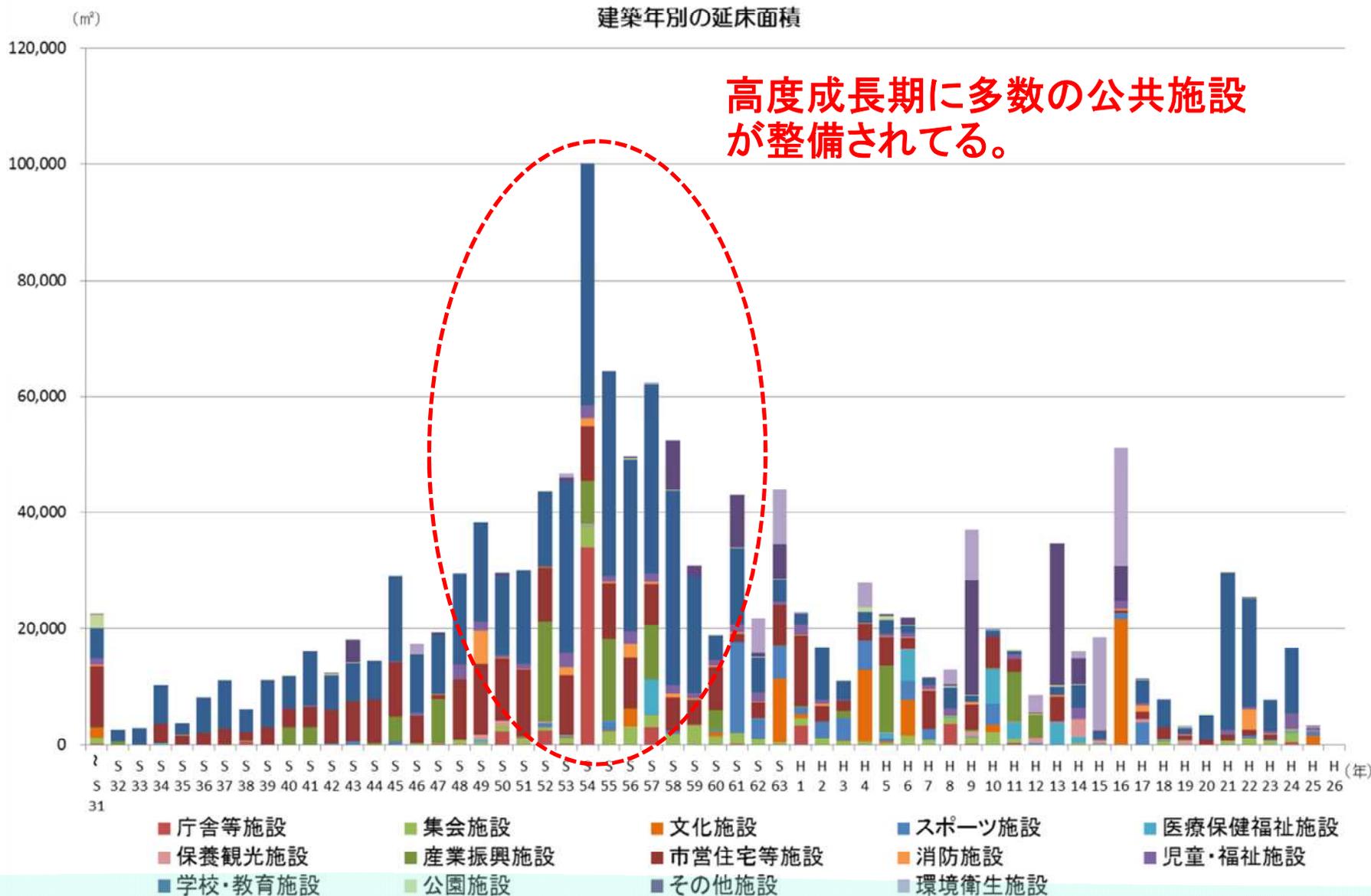
1 高松市の課題【人口減少 少子・超高齢化】



高松市将来人口は、現在の約42万人から減少し、2060年には27万7千人(31%減少)となることが想定されている。また、全国的な人口動向と同様に、年少人口(15歳未満)、生産年齢人口(15歳～64歳)が減少傾向であるのに対し、高齢者人口(65歳以上)は増加しており、少子・超高齢社会の波が押し寄せている。

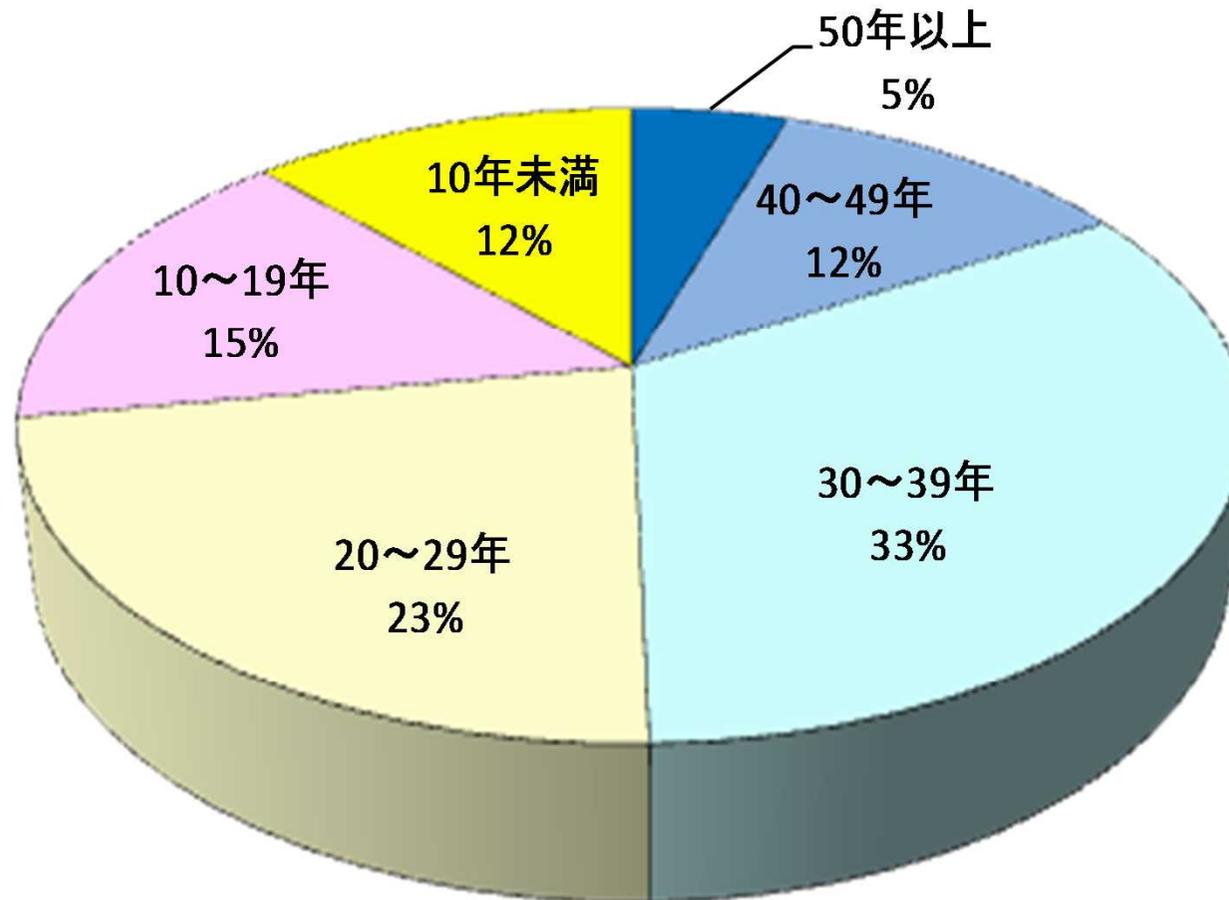
2-1 公共施設の管理運営、維持・更新①

公共施設の分類別整備年度 (高松市公共施設有効活用・再配置等方針より)



2-2 公共施設の管理運営、維持・更新②

建築年次別割合(延床面積)

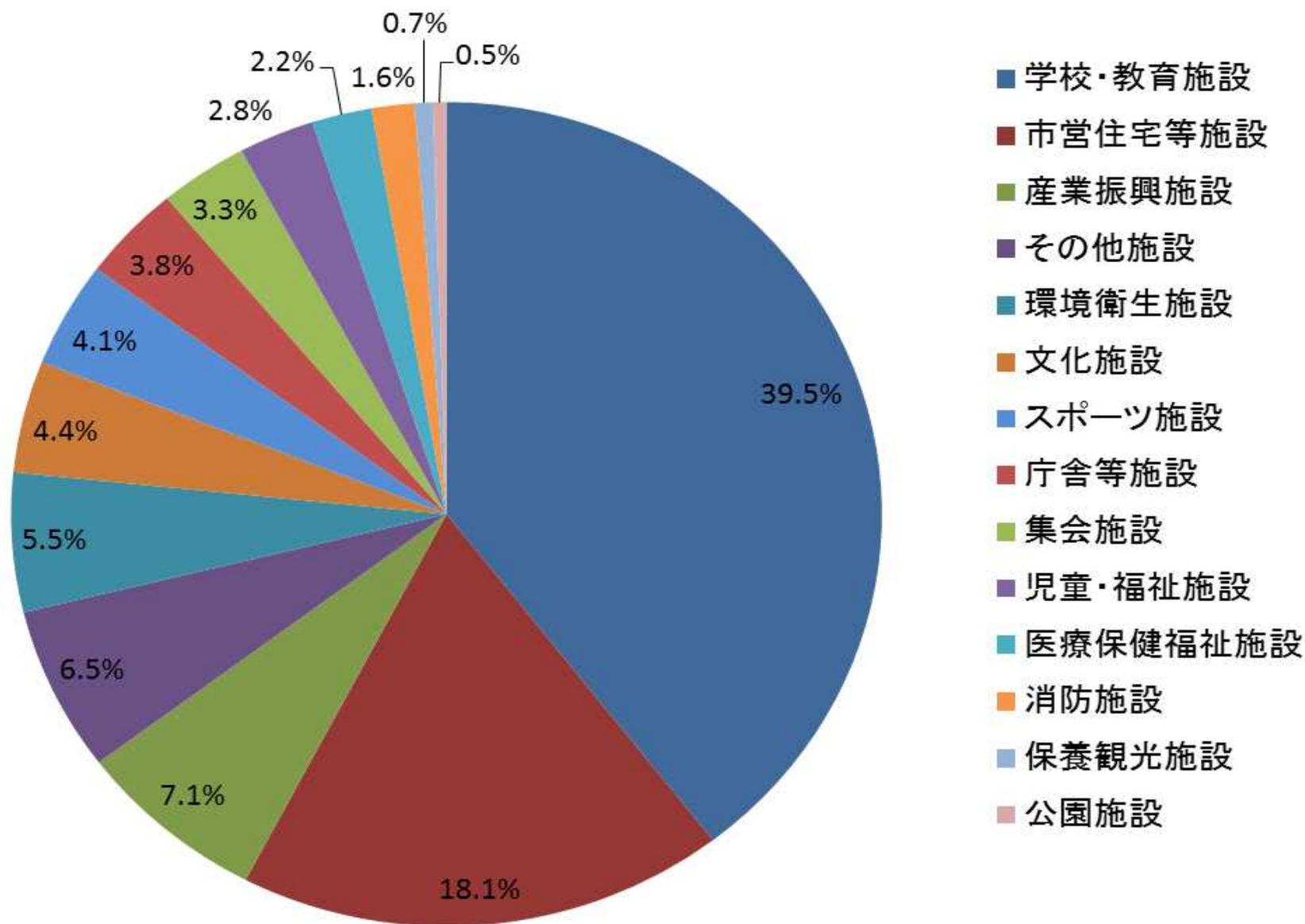


一般に、建築物は、建築後30年を過ぎると急激に劣化が進行すると言われている。

今後、各部位や設備機器の更新、さらには建築物自体の更新を必要とする時期を迎えることになる。

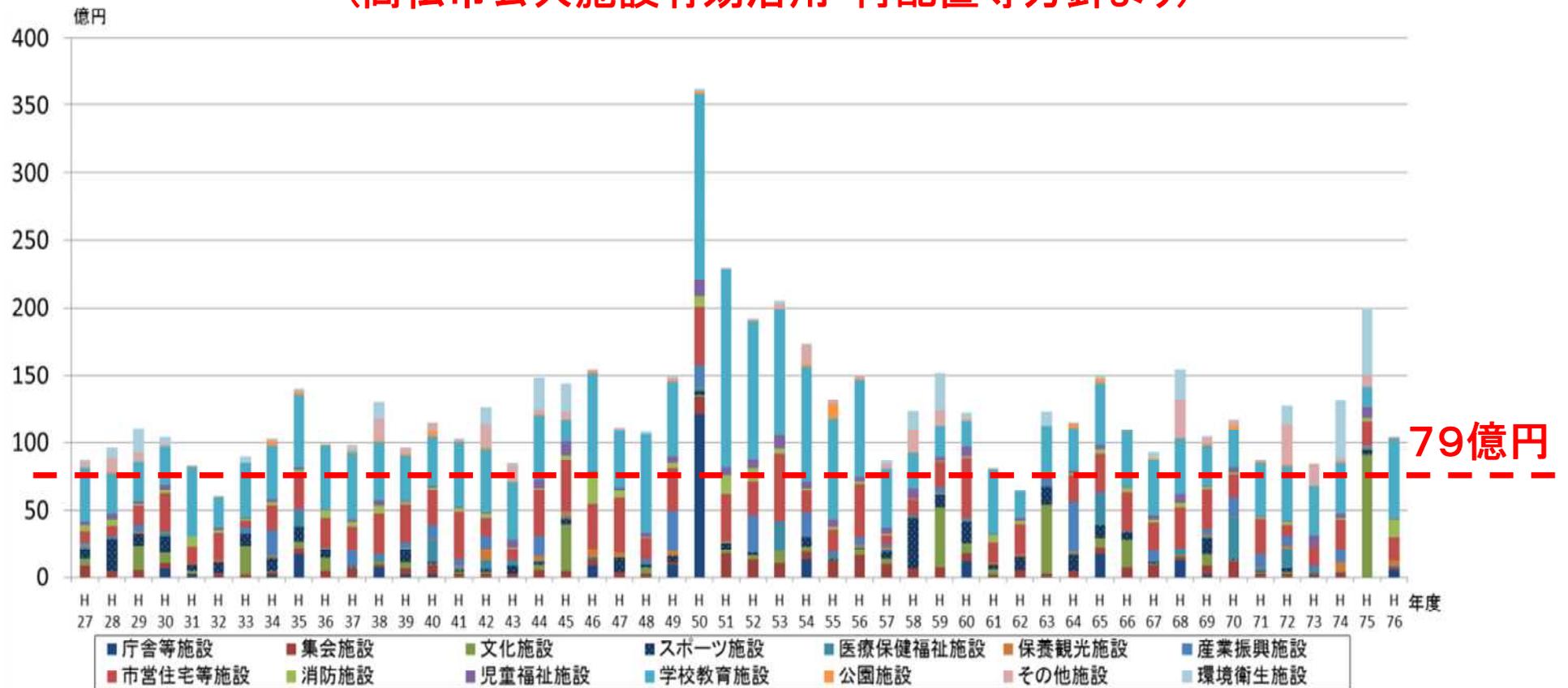
2-3 公共施設の管理運営、維持・更新③

公共施設の延床面積の分類別割合 (高松市公共施設有効活用・再配置等方針より)



2-4 公共施設の管理運営、維持・更新④

公共施設の分類別将来コスト試算 (高松市公共施設有効活用・再配置等方針より)

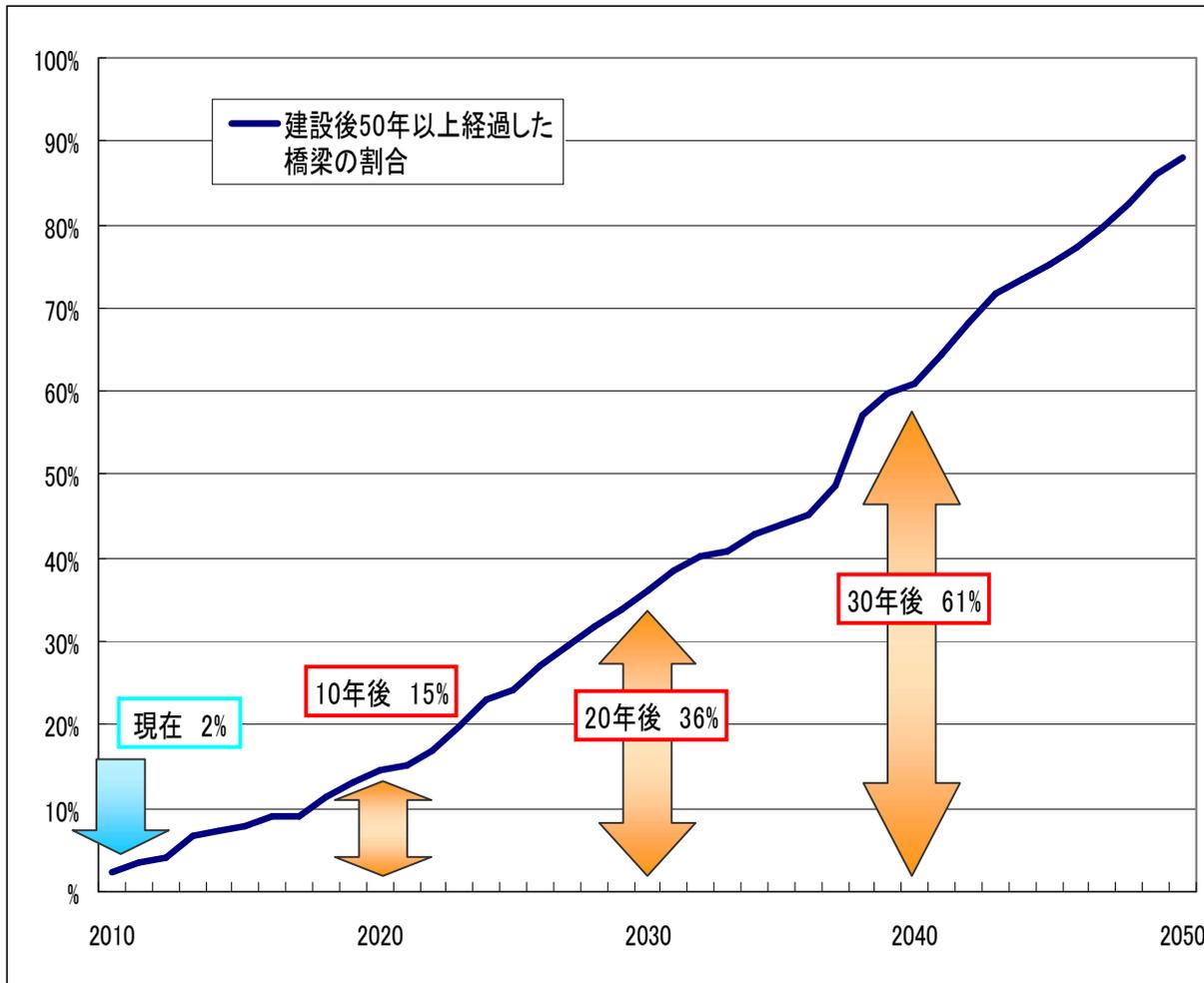


	合計 (億円)	年度平均 (億円)
将来10年間	969.3	96.93
将来20年間	2,166.3	108.31
将来50年間	6,298.5	125.97

○今後50年間の公共施設に係る投資可能額は、**年間79億円**と試算されている。

○一方、更新費用(平均)は、**年間125.9億円**と推計されており、大幅な財源不足となることが予測される。

3 インフラ施設の老朽化、維持・更新（橋梁）



- 高松市では、約1,500の橋梁（橋長2m以上）を管理している。うち橋長10m以上（231橋）を見た場合、その多くが高度経済成長期に建設されたものである。
- 現在、建設後50年を経過する橋梁は、2030年には83橋(36%)、2040年には140橋(61%)に達する見込みである。一斉に更新時期を迎えた場合、大きな財政負担を生じることになる。

4 観光施設の老朽化・屋島山上入込客数の減少

■地区概要

- 屋島地区は、瀬戸内海国立公園並びに国の史跡及び天然記念物に指定されている。
- メサの特異な地形と山上からの多島美景観の眺望のほか、四国霊場八十八箇所の屋島寺や源平合戦などに関わる人文景観も豊富な地区である。

○観光客数は長期低落傾向が続いており、最近では50万人台とピーク時の1/5で推移している。



■課題

- ・施設の老朽化や事業者等の高齢化が進んでいる。
- ・各事業者や施設管理者がバラバラに管理運営している。
- ・新規参入者の受け入れ体制がなく、市場評価を受けにくい。結果として消費者・来訪者ニーズに対応できない。

5 課題のまとめ

◆超高齢社会の到来や公共施設・インフラの維持管理コストの増加等により、財政が悪化する。

◆民間の資金やノウハウを活用するなど、より効率的に公共サービスを提供する必要がある。

◆市のシンボルである観光地を再生するためには官民が連携した新たな取組が必要である。

【テーマ1-2】 官民連携の取組



高松丸亀町商店街A街区



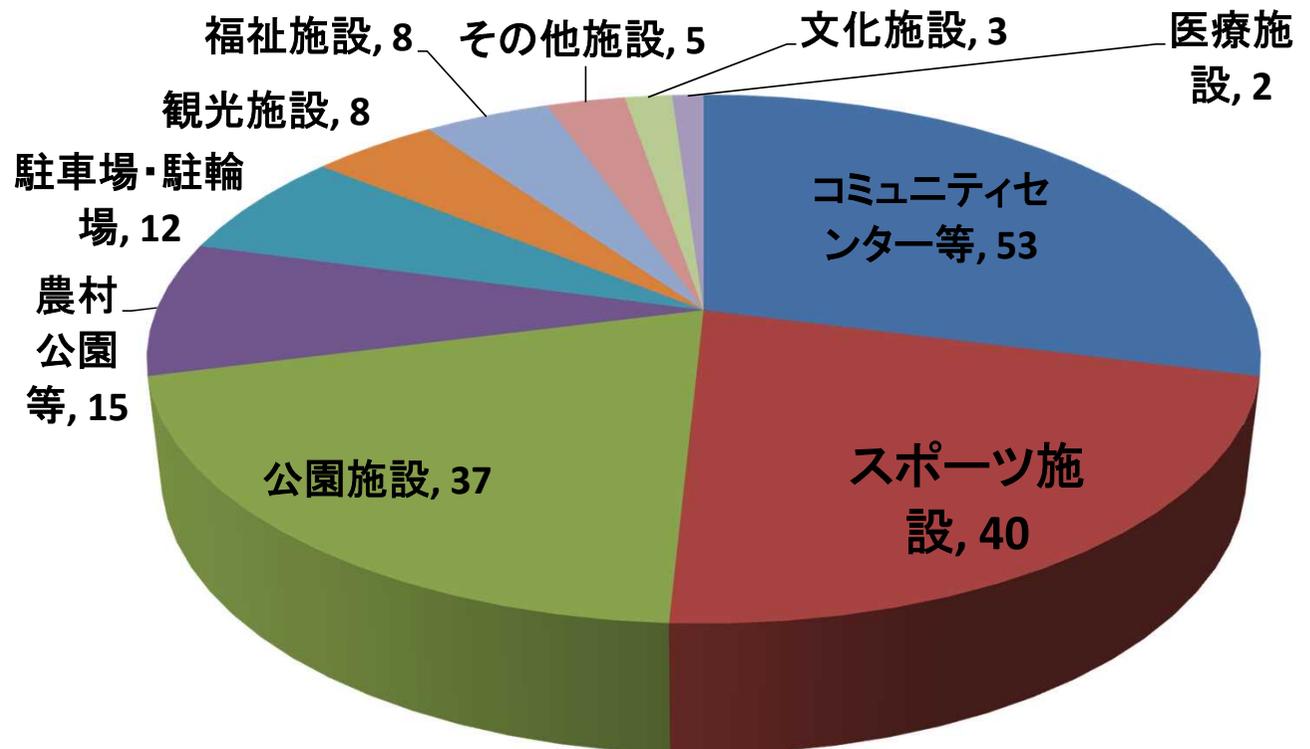
高松丸亀町商店街G街区

【行財政改革の推進】 外部委託等の推進	
具体的方策	取組内容
1 積極的な委託化の推進	民間との役割分担、委託後の行政サービスの質・水準・効果等に配慮しながら、市民団体等との協働の推進など、民間活力を最大限活用し、積極的に委託化を推進する。
2 公施設管理の効率化	公の施設管理については、引き続き「高松市指定管理者制度導入指針」に基づき、導入の効果を十分検証した上で、計画的な導入を進める。
3 維持管理手法の見直し	設備総合管理業務の一括委託や小中学校電力供給の見直しなどにより、維持管理手法を見直すことにより、経費節減を行う。

6-2 外部委託の推進（指定管理制度）

■市民サービスの向上や経費の削減等を図るため、指定管理者制度を積極的に活用している。

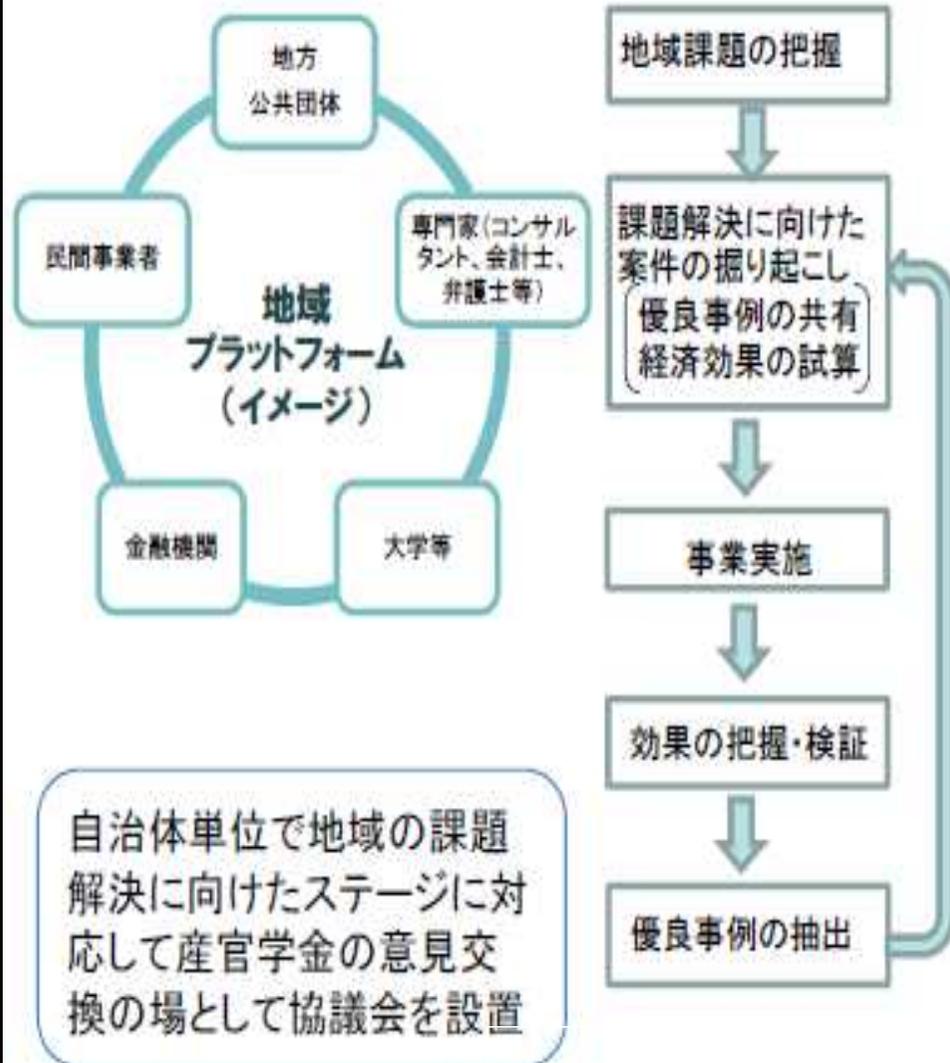
施設名	施設数
コミュニティセンター等	53
スポーツ施設	40
公園施設	37
農村公園等	15
駐車場・駐輪場	12
観光施設	8
福祉施設	8
その他施設	5
文化施設	3
医療施設	2
合計	183



○平成18年に指定管理制度を初導入後、現在は183施設の管理運営に導入している。
○コミュニティセンターやスポーツ施設、公園施設が全体の7割以上を占めている。

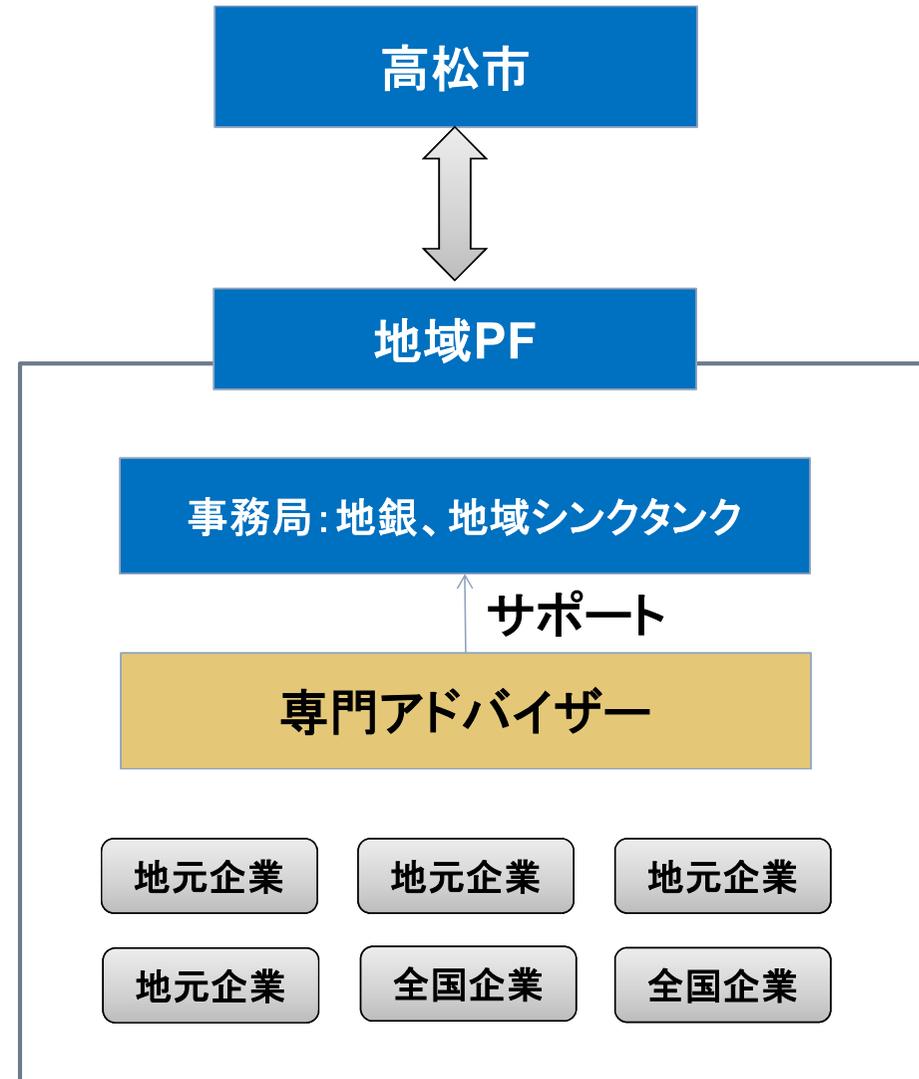
7-1 PPP/PFI 案件の形成（地域プラットフォームの設置）

地域プラットフォームを活用した ノウハウの共有・横展開の促進



出典：国交省資料

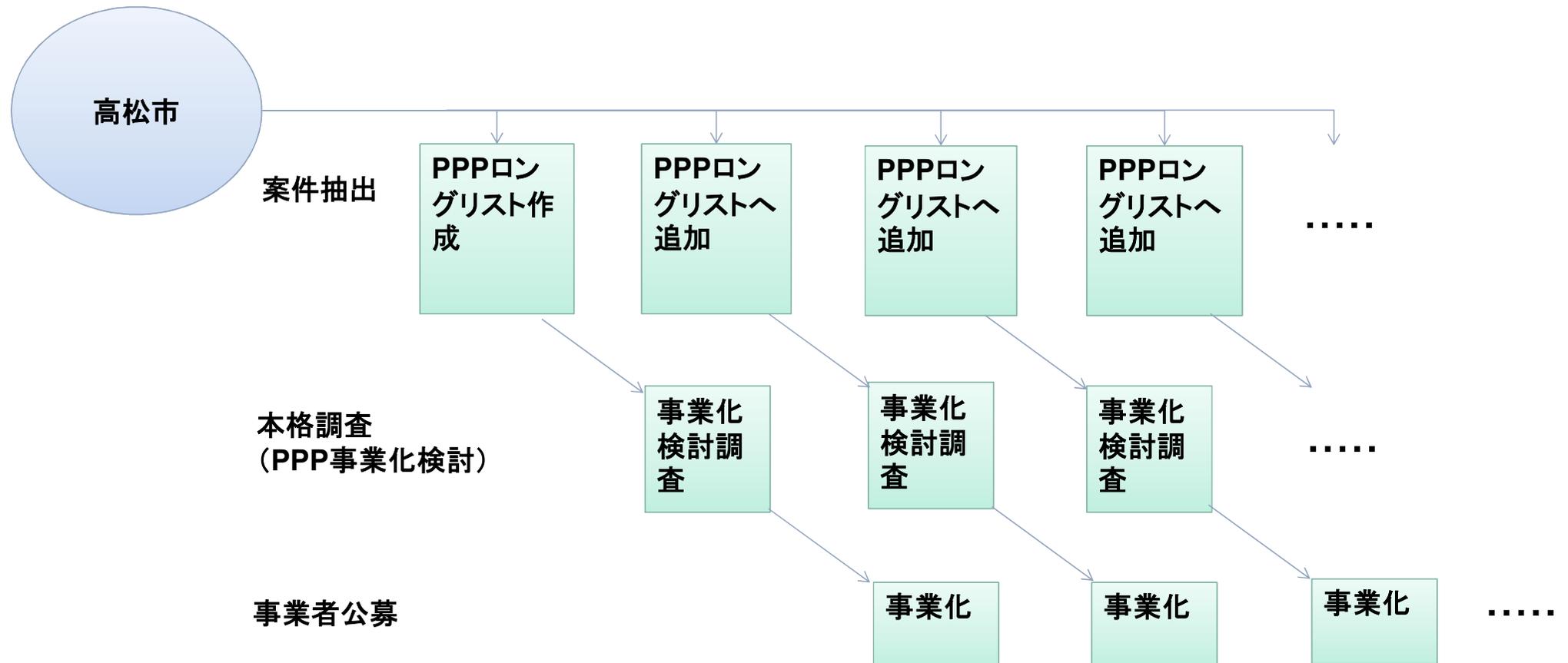
高松市地域プラットフォーム



7-2 PPP/PFI案件の形成（ロングリストの作成）

PPP/PFIの案件創出イメージ

- Step1** 高松市における公共施設やインフラの整備・運営・維持管理に関するものや遊休公有地に関するものを全庁的に情報集約し（規模の小さいものも対象）、PPPロングリストとして整理。
- Step2** PPPロングリストから、PPP/PFI案件として成立しそうな案件を抽出。
- Step3** 事業化調査などにより、PPP/PFI可能性が確認できれば、事業者選定へ進展。



8 観光地再生の検討 (屋島地区)

ドライブウェイ



山上拠点施設



商業施設



駐車場



**官民が連携した持続可能な
管理運営手法の検討**

屋嶋城



水族館

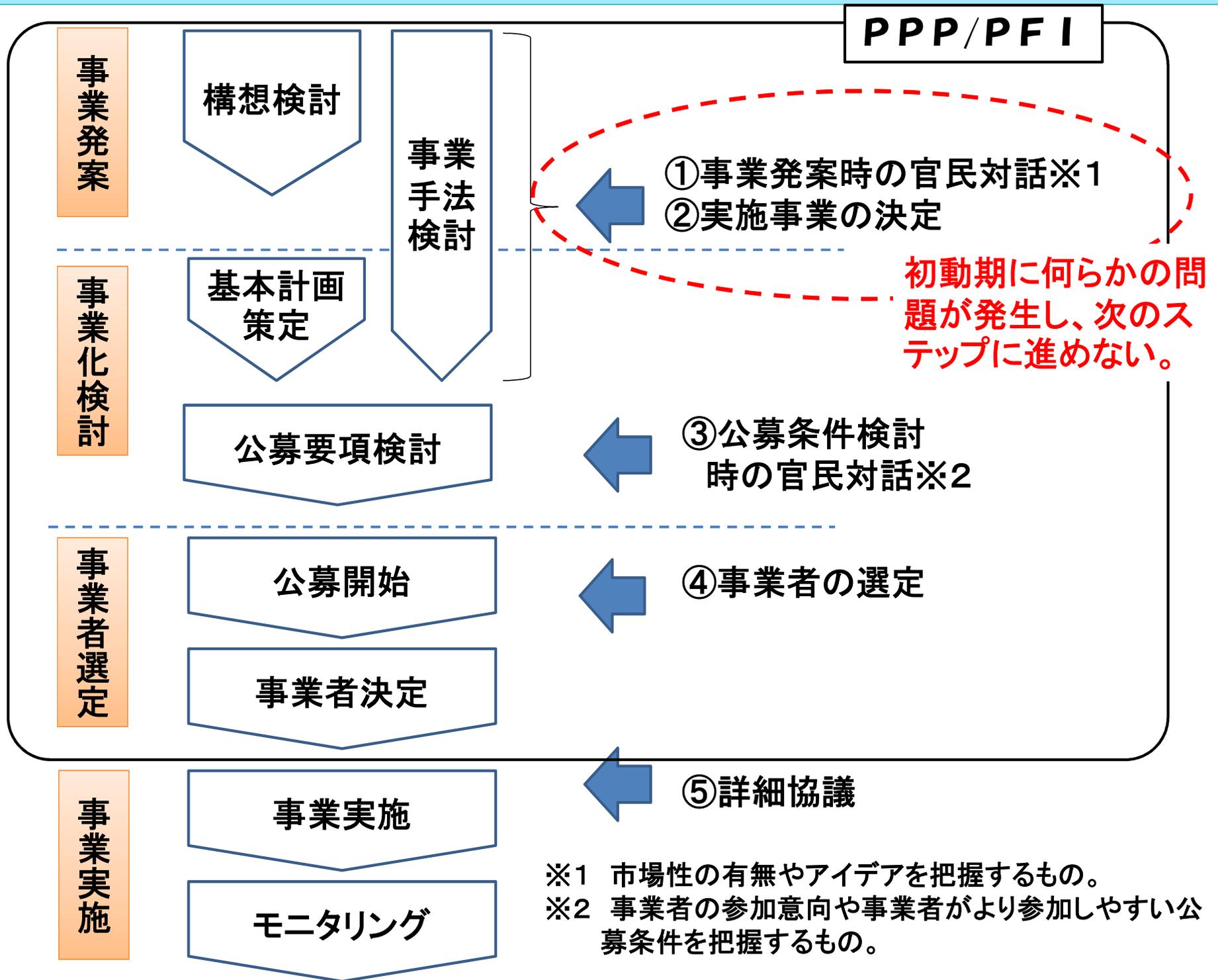


【テーマ2】 官民連携を進めるにあたっての課題



サンポート高松

9 PPP事業のプロセス



【意思決定時の判断】

【透明性・平等性の確保】

【ステークホルダーの調整】

【人材不足・経験不足】

【官民のリスク分担】

ご清聴ありがとうございました。



屋島からの夕日